



山行報告書

山名：唐松岳 2696m (長野県白馬村・富山県黒部市)

入山日：平成 30年 4月 12日 (木)～13日 (金)

メンバー・報告者：岩田



写真：上左から①丸山ケルンより唐松岳と不帰嶮
②白銀の八方池と白馬三山
③八方池山荘より見下ろした白馬村の夜景



<p>第一日目 4月12日(木)曇時々晴</p>	<p>【電車・バス】6:54 大宮⇒(はくたか 551 号)⇒8:06 長野 8:20 バス⇒⇒9:35 白馬八方 10:10 ゴンドラリフト H=750m→10:40 リフト終点 1834m 歩 ⑤11:50→13:25～14:11 第3ケルン・八方池 2099m→15:30 八方池山荘(泊)1840m ☎261-72-2855 合計 3時間40分</p>
<p>第二日目 4月13日(金)晴</p>	<p>歩 5:20 八方池山荘 1840m→6:20 八方ケルン 2045m→八方山ケルン 1980m まで戻る→10:00 再出発→12:00～12:12 丸山ケルン 2440m→13:55⑥八方池山荘 14:18 リフト乗る→14:50 ゴンドラリフト下 750m (合計 8時間35分) 16:00～17:25 八方の湯 入浴 【バス・電車】17:45 白馬八方 バス⇒⇒19:00 長野 19:08⇒(あさま 630 号)⇒20:26 大宮</p>

感想： 第一日目 三本のゴンドラリフトを乗り継いで降りた時は小雪が舞い風が強く、八方池山荘で様子待ちすることにした。一時間ほどすると日差しがでたので、八方池まで偵察を兼ねて往復した。ぐるりと銀世界！白銀の白馬三山、不帰嶮、五竜岳、鹿島槍ヶ岳の展望が素晴らしかった。八方池山荘の宿泊者は10名。

第二日目 朝食弁当を早々に済ませ、アイゼンを履きピッケルを持ち5時20分に出発した。丁度日の出の時刻で、峰々がモルゲンロートに染まる。風は大変に強く立ってられないほどで、瞬間的に風速40m/sはあったかもしれない。約一時間歩き、とにかく八方ケルンまで行き風除けをしたが、収まりそうもなく引き返すことにした。途中、八方山ケルンで休んでいると、8時半過ぎてリフトが動き始め、下から登山者や山スキーヤーが登ってきた。それを見てもう一度行けるところまで登ってみようと発奮した。再スタートしてから約2時間、12時に丸山ケルンに着いたがまだまだ強風で、他の二人の登山者もここで引き返し、またリフトの時間も気になったので、結局丸山ケルンまでで下山することにした。この日この先進んだのはザイルを結んだ二人組とあと二三人程度しかいないと思う。唐松岳山頂まで残り一時間はかかる。登頂こそできなかったが、この二日間雪山を存分に楽しみ、一度諦めたのを丸山ケルンまで登ったので、満足だった。

フォトギャラリーはマイサイト "[山の記録・MountainView](#)" をクリックしてください。 以上